

令和3年度 第2回 蕨市公民館運営審議会 会議録

議 決 日	令和3年12月28日(火) コロナ禍により書面会議
会 場	—
出席者 (順不同)	大鷲輝国 会長(議長)、松原由紀恵 副会長(副議長)、笹恵子 委員、小西政勝 委員、山田由紀子 委員、中村和弘 委員、宮寄直子 委員、村川奈津子 委員、中捨文子 委員、村田郷子 委員、高野眞由美 委員、土肥仁美 委員、平野雅代 委員、田本正克 委員、小澤俊子 委員 15名
欠 席 者 (順不同)	なし
事務局 (議事参与者)	鈴木啓文(中央)・岡本啓太郎(東)・荒川恵子(西)・野田智之(南)・桑島勝彦(北町)・小川有紀子(下蕨)・黒澤美和子(旭町)各館長、加納克彦 課長・竹田有里 係長(生涯学習スポーツ課)、瀬口正浩 係長・飯田アズ美 主査(中央、書記)
主 な 添付資料	資料1、蕨市公民館運営審議会 委員名簿(令和3年4月1日現在) 資料2、令和3年度 第1回 公民館運営審議会 会議録(案)
会 議 内 容 (要 旨)	
<p><公民館運営審議会></p> <p>1、議 事</p> <p>①前回会議録の承認</p> <p>資料2『令和3年度 第1回 公民館運営審議会 会議録』(案)を承認</p> <p>★委 員：前回議事録案を読むと、やはり今よりかなり緊張感が高かったのだと再認識します。その上で引締めるところは、再度引締め、活動の可能性を探っていかなくてはならないと思います。</p> <p>★委 員：今後の感染の状況がどのようになるか予測できませんが、これを機会に公民館活動のあり方を、さらに検討することが必要と感じています。お手数をおかけいたしますが、よろしく願いいたします。いつもありがとうございます。</p> <p>★委 員：新型コロナ(デルタ株)も少し落ち着いてきたところに新しい株のオミクロンがじわじわと出てきています。また新しい株やウィルスも出てくると思います。コロナ前の様式に戻るのではなく、新しい形式に変えていかなければいけないように思います。行事等、今までは人を集めること多くの人が参加することを考えていたと思いますが、リモートやW i n kのテレビを利用しながらの行事、飲食なしの行事を考えていかなくてはならないと思います。公民館としてはどうでしょうか。</p> <p>委 員：感染者の減少と共に、公民館活動もだいぶ増えてきていますが、まだまだ元通りという訳にはいきません。公民館としてもどこまでOKを出すのか、もちろん関係各所に相談してという事になるのですが、難しいところだと思います。行事を行うにしても今まで通りとはいかないでしょうから、活動できるところと、模擬店等を出して活動できないところの動き(計画等)は難しいですね。早く元通りになって欲しいですが、線引きは慎重にですね。</p> <p>委 員：コロナ禍で各種事業の実施に苦慮されていることと思われれます。感染防止を適</p>	

切に行い、実施可能な事業は進めていただきたいと思います。地域の方の幸せのためにも。

委員：感染者が大幅に減少し喜んでいたら、また新たなオミクロン株の発生で心がパーと晴れません。先日、市内で行われた催しでは、聞くところによると、道路に人があふれるほどの賑わいだったとか。市内でも徐々に行事（事業）が始まっているようです。これからも必要以上に怖がらず、やるべき事をやって皆さんとの交流がなされていけばいいと思っています。

委員：コロナの感染状況に振り回されたこの一年間でしたが、なんとか無事に最低限の活動を行うことができ、今年の締め括りを迎えることができました。公民館事務局の皆さんのご苦勞とご協力に、この場を借りてお礼を申し上げます。足元の変異ウイルスの状況から、来年も厳しい状況が継続しそうな予感がしますが、感染対策に気をつけて頑張りたいと思いますので、これまでと同様にご協力のほど、よろしく願いいたします。

事務局：コロナ禍以降、館としても、感染対策が十分にとれるかを検討しながら事業を実施してまいりました。中止になった事業についても、いかにしたら開催が可能か検証を続け、実施の可否を見定めたいと考えております。

また、利用団体におかれましても、会員の減少や、団体の存続自体が難しい状況が出ている中で、団体のPRの場を設けるなど、館としても取り組みを続けてまいります。

委員：このような書面審査でしたら、無理して書面決議など送らずに、審議会中止でよかったと思っています。

事務局：ご意見ありがとうございます。今後の開催につきましては、取り急ぎお諮りする案件がなければ、開催を見送るなど、状況に応じた対応を検討してまいります。

委員：各公民館もコロナの関係で生涯学習フェスティバルが中止になり、各クラブとも発表の場がなく、目標のない活動で退部される方もいる現状ですが、中央公民館では、各クラブの紹介ポスターを掲示していただき、クラブのPRになりとても良い試みだと思いました。みていただいた方々の感想もいただきました。ありがとうございました。

事務局：今年度の生涯学習フェスティバルにつきましては、従来の開催ができなかった館においても、利用団体の作品展示を行うなど、実施可能な内容を行ってまいりました。ひきつづき検討を続けながら、取り組みをしてまいります。

委員：先日、公民館の大掃除がありました。参加者から後日、当日の避難訓練の様子を聞きましたが、過去に参加して聞いていたことでも忘れてしまっていることも多いなと思いました。いざという時に慌てないためには、繰り返し訓練しておくことが必要だと思います。そこで、各団体でも年1回は活動時間中に避難訓練をしてもらうように要請してはいかがでしょうか。公民館全体での訓練の参加だけでなく、全員が経験できるように。

事務局：ご意見ありがとうございます。ご指摘の通り、災害や火災が発生した場合に慌てないためには、日ごろからの取り組みが重要になります。避難経路や非常口の確認など、普段の活動でも行っていただけるようご提案も含めて検討してまいります。

委員：毎月各公民館から、多くの「公民館だより」と情報が届きます紙ではなく、メールで届けていただくことは可能でしょうか。かえってお手数をおかけするのであれば、現在のままでいいです。自分でHPを確認いたします。毎月たまっていく封筒の数が気になり記入してみました。

事務局：以前にも一部ご指摘いただいている内容で、ひとまず緊急にお知らせしたい案件を除き、封書でのお送りは中央公民館でとりまとめ、月2回程度になるよう調整いたします。また、メールでのお送りにつきましては、対応を検討いたします。

委員：スケジュールを決めて会議室のネット予約を実現してください。周辺都市はすべて実現しています。いつ始めるかです。できない理由を考えるより、どうしたら実現できるか検討してください。

別途、公民館の部屋の当日予約ができない理由を知りたいと思っています。

事務局：今一度、市内公民館の予約の状況等、要件を洗い出し、利用者（団体）の要望やご意見を踏まえながら、既存のシステムの運用を含め、どのような内容でしたら実現可能かをご提示できるよう検討いたします。

また、部屋の予約につきましては、「蕨市立公民館設置及び管理等に関する条例施行規則」の第14条で、「公民館の施設又は設備を使用しようとするものは、その5日前までに公民館使用許可申請書を教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。」と定められており、当日に限らず、その5日前を過ぎた場合は、利用をお断りしている状況です。